

～～第8618回～～

伊豆ジオトレ（玄岳）

～H31. 2. 3～

熱海から玄岳を経て函南へ横断する伊豆ジオサイトトレッキング。熱海街道を熱海峠へ向かう途中、火雷神社に寄る。昭和5年北伊豆地震によりできた断層のズレ跡が残り、境内には立派なタブの巨木が三本ある。峠を越え熱海梅園前を右折、頼朝ラインへ。梅園入口付近は紅白のウメが満開だ。玄岳ハイコース入口バス停から住宅地の急坂を上り、マイクロバスを降りる。しばらくは舗装路の急登が続くものの、登山口を入ると緩やかになる。樹林下を40分ほど登ったところで、伊豆スカイライン玄岳ICへ繋がる熱海新道の陸橋を渡る。相変わらずの暗い林から小さな広場に出る。展望が開け相模湾の青い海に真鶴半島と初島が浮かぶ。笹原の行く手になだらかな山が現れる。玄岳だ。氷ヶ池への分岐を過ぎ、富士山が全容を見せる。山頂が近づくにつれ、埋もれてしまうくらい笹丈が高くなる。笹原を抜けると山頂広場だ。遮るもののない大展望。富士山、箱根山、相模湾、駿河湾、遠くに白く輝く赤石岳まで見える。三角点は雪に埋もれ頭だけ出している。天気は快晴、風も弱く大して寒くない。昼食をとっているとパラグライダーが直ぐ近くまで飛んできた。大空にカラフルなパラシュートが群舞する。景色を堪能し函南方面へ下山する。先程とは違って笹丈が低く歩きやすい。20分ほどで伊豆スカイラインに出る。横切って氷ヶ池へ。玄岳ICが右下に見える。急な斜面に雪が残り滑り台状態だ。所々にロープがあり助かる。平坦になったところで、分岐を氷ヶ池まで往復する。凍ってはいないが池越しに富士山が見えるビューポイントだ。後は視界のない人工林をひたすら下り、熱函道路に出るとバスの待つ丹那断層公園はすぐだ。地震断層のズレ跡が国指定天然記念物として保存されている。田んぼ越しに見える酪農王国オラッチェへ寄りお土産を買う。寄り道ついでに白山神社でツクバネガシ等の大木と、百穴と呼ばれる古墳時代の大規模横穴墓である柏谷横穴群を見学。湯～トピアかんなみで汗を流して帰る。

参加者：13名（静岡北2、藤枝11）

天候：曇

地図：熱海

コースタイム：藤枝 600＝火雷神社 806-15＝熱海登山口 845-55…玄岳(799m)1040-1120…氷ヶ池 1207…丹那断層公園 1330-50＝オラッチェ 1355-1430＝白山神社＝柏谷横穴群＝湯～トピアかんなみ 1545-1645＝藤枝 1910

記録：藤枝支部 ゆ記

玄岳上空を飛ぶパラグライダー



玄岳中腹からの丹那盆地と富士山

